

第22回長崎救急医学会 プログラム・抄録集



日 時： 2014年9月6日（土）

会 場： 済生会長崎病院 管理棟 1 階研修室

会 長： 澄川 耕二（済生会長崎病院 院長）

第 22 回長崎救急医学会開催にあたって

会長 澄川 耕二
(済生会長崎病院院長)

第 22 回長崎救急医学会を平成 26 年 9 月 6 日（土）に、済生会長崎病院研修室を会場として開催させていただきます。

今学会におきましては、メインテーマを「対応力を強化する」とし、病院前救護、救急外来、集中治療の流れはもとより、地域連携のあり方についても着目し、幅広い内容につき討議できればと考えております。時代とともに疾病構造が変化する中で、急性期医療における「Preventable death（避けられる死）」の克服は益々重要な課題となっております。その中で救急医学の果たす役割は大変大きく、学術上の進歩を踏まえた臨床能力の向上に向けて、会員のニーズに応える学会を運営する所存です。

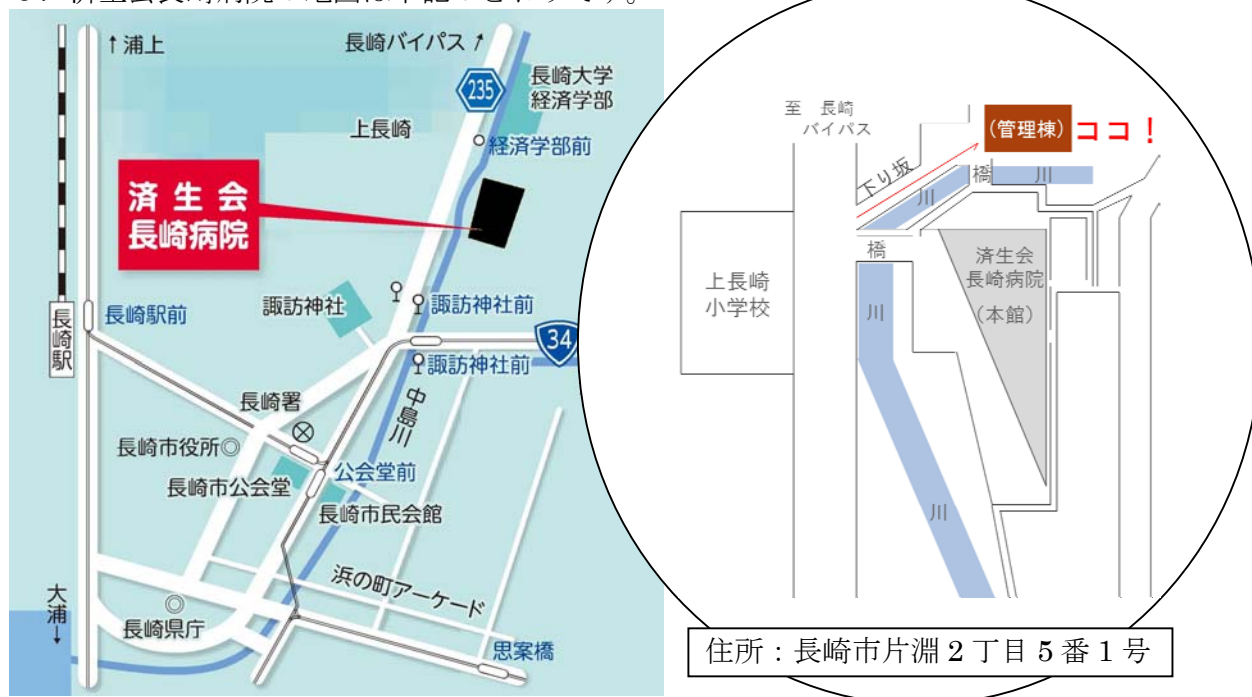
特別講演として田崎先生の「長崎の救急医療・救急医学の発展を目指して」、ランチオンセミナーとして北川先生の「最新の脳卒中治療」、パネルディスカッションとして 5 名のパネリストによる「多数傷病者発生時の地域救急対応を考える」など、いずれも会員の関心の高いトピックスを企画しております。一般演題は 22 題を応募いただきましたが、いずれも興味深い内容で、すべて採択させていただきました。

また今回は救急医療関連企業のご協力により、医薬品・機器展示を会場に併設しております。新しい製品を手にとってご覧いただければ幸いです。

長崎救急医学会は、長崎県における救急医学の研究・研修を推進し、もって地域救急医療の普及発展に寄与することを目的とし、県下の救急医療を担う 63 病院と長崎市消防局の計 64 施設を会員施設として運営しております。医師、看護師、救急救命士、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師等、救急医療に携わるすべての職種の方々にご参加いただき、多面的で有意義な学会となることを期待しています。

学 会 参 加 者 へ の ご 案 内

1. 当日受付
 <受付時間・場所> 9:00～17:00 済生会長崎病院 管理棟ロビー
 <参 加 資 格> 医療関係者（病院施設職員・救急隊）
 <参 加 費> 無料
2. ランチョンセミナー整理券配布について
 受付にて、整理券を配布いたします。（9:00～11:00）
 ※当日のみの配布です。整理券がなくなり次第、配布を終了いたします。
3. 医薬品・機器展示
 <時間・場所> 10:00～17:00 済生会長崎病院 管理棟ロビー・廊下
4. 本学会は、長崎県医師会承認、生涯教育講座です。
5. その他
 - 会場はすべて禁煙です。敷地内も禁煙になっておりますので、喫煙は敷地外でお願いいたします。（近隣に、たばこ店がございます。）
 - 会場内で呼出音のある携帯電話のご利用はご遠慮ください。
 電源を切るか、マナーモードの設定をお願いいたします。
6. 済生会長崎病院の地図は下記のとおりです。



- <路面電車> 諏訪神社前下車、徒歩10分（片道：120円）
- <路線バス> 長崎バス：諏訪神社前下車、徒歩10分
 県営バス：上長崎小学校／経済学部前下車、徒歩1分
- <タクシー> 長崎駅より7分（片道：約1,200円）
- <自家用車> 当病院駐車場をご利用いただけます。（100円／30分）
 台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

座 長 ・ 演 者 へ の ご 案 内

＜特別講演、パネルディスカッションの座長・演者の方へ＞

発表概要につきましては、下記「一般演題演者の方へ」と同様です。
その他、詳細につきましては別途、事務局よりご連絡いたします。

＜一般演題座長の方へ＞

- ①ご担当セッション開始予定の 30 分前までに。座長受付にて受付をお済ませください。
開始 15 分前までには、学会会場の右手前方の次座長席にお越しください。
- ②演題発表時間は、1 演題につき発表 6 分・討論 3 分です。セッション時間を厳守した進行をお願いいたします。

＜一般演題演者の方へ＞

発表は全て PowerPoint による PC 発表のみとなります。プレゼンテーションは、発表データ持込による発表を原則とします。万一に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。学会会場に用意するパソコンは Windows7 です。使用するアプリケーションは PowerPoint2010 のみとさせていただきます。MAC は使用できませんので、Windows 互換性のある形式で保存してください。

[発表について]

- ①学会会場へお越しになる前に、必ずご自身で PC 受付に発表データの入ったメディアをご持参いただき、所定の機器で動作確認を行ってください。
- ②開始 15 分前までには、学会会場の左手前方の次演者席にお越しください。
- ③登壇と同時に、スライドショーの 1 ページ目を主催者側で表示します。演題にセットされているキーボードとマウスを使用し、発表者ご自身で操作してください。画面は演題上のモニターでも確認できます。
- ④演題発表時間は、1 演題につき発表 6 分・討論 3 分です。発表時間を厳守してください。
- ⑤発表演者は、発表セッションの座長統括終了するまで、学会会場内でお待ちください。

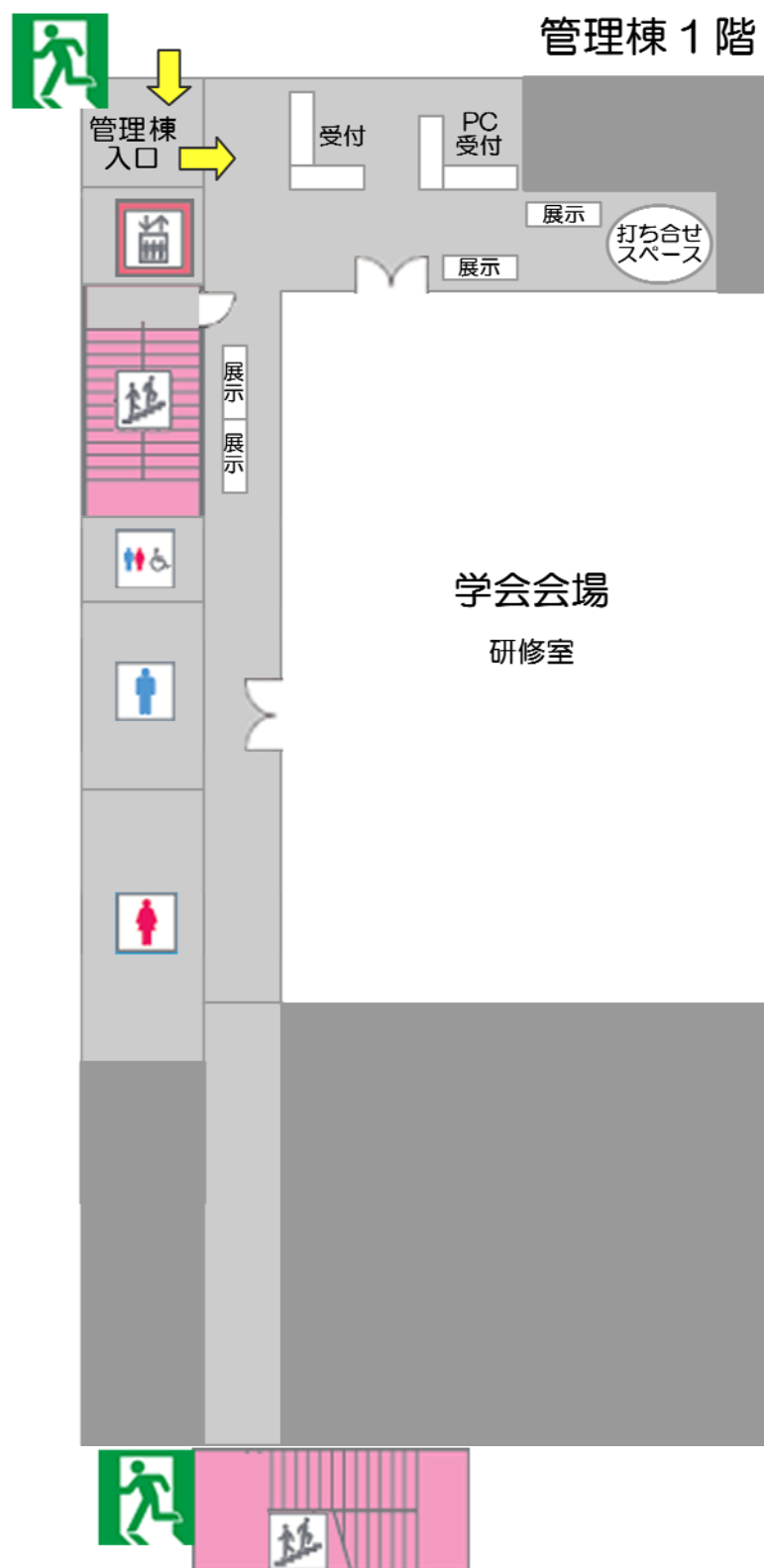
[PC 受付]

発表セッションの 60 分前までに、PC 受付にて動作確認を行ってください。
なお、PC 受付が混雑している場合は、時間帯の早い演者の受付を優先させていただきます。

＜メディア持込の場合の注意点＞

- ・受付可能なメディアは CD-R、DVD-R（CD-RW、DVD-RW 不可）もしくは USB メモリでお願いします。その他メディアは使用できません。
- ・CD-R、DVD-R への書き込みの際は、ファイナライズ（セッションのクローズ・使用したセッションを閉じる）作業を必ず行ってください。この作業が行われなかった場合は、データを作成した PC 以外ではデータを開くことができなくなることがあります。予め、データを作成した PC 以外でもデータを開くことができることをご確認ください。
- ・OS 標準のフォントをご使用ください。（MS ゴシック、MS 明朝、Arial、Century 等）
- ・動画は、WindowsMediaPlayer で再生可能なものに限定いたします。特殊なコーデックをご使用にならないようご注意ください。
- ・プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせている場合は、必ず他のデータも一緒に保存してください。
- ・ウイルス感染を防ぐため、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・お預かりいたしましたデータは、学会終了後、責任を持って消去いたします。

会 場 案 内 図



会場案内図



タイムテーブル

管理棟 1 階研修室	
10:00～10:04 開会挨拶 会長 澄川耕二	15:20～16:55 パネルディスカッション 座長：山下和範 PD-1 済生会長崎病院 看護部外来・救急センター 看護師長 松本由美子
10:05～10:59 一般演題 A 座長：笠伸年 O-A1 長崎県対馬いづはら病院 津田健希 O-A2 長崎市消防局 杉内晴貴 O-A3 長崎市消防局 林田哲 O-A4 長崎市北消防署 古川保 O-A5 長崎大学病院 宮田佳之 O-A6 長崎大学病院 本田智治	PD-2 十善会病院 看護部救急室 山口直美 PD-3 長崎大学病院 救命救急センター 助教 泉野浩生 PD-4 長崎市消防局 警防課救急救助係 松尾秀雄 PD-5 長崎医療センター 救命救急センター 副センター長 中道親昭
11:00～11:45 特別講演 座長：澄川耕二 長崎大学病院 救命救急センター 教授 田崎修	16:57～17:00 閉会挨拶 会長 澄川耕二
11:50～12:40 ランチョンセミナー 座長：長谷敦子 済生会長崎病院 脳神経外科 部長 北川直毅	17:15～19:15 ながさき救急看護セミナー 「急変時のフィジカルアセスメントと報告」 ～患者急変時の対応とI-SBAR-Cを使った報告～ ＜主催＞ 長崎救急医学会看護部会 救急看護認定看護師会
12:43～12:51 総会	
12:52～13:37 一般演題 B 座長：嵩下英次郎 O-B1 済生会長崎病院 河野順 O-B2 済生会長崎病院 與賀田洋 O-B3 北松中央病院 前田太三 O-B4 長崎県島原病院 金子龍太郎 O-B5 長崎医療センター 野口みどり	
13:38～14:32 一般演題 C 座長：横田徹次 O-C1 長崎大学病院 井山慶大 O-C2 長崎医療センター 鳥巢藍 O-C3 長崎医療センター 古川愛子 O-C4 佐世保市立総合病院 矢谷慎吾 O-C5 長崎大学病院 横山明弘 O-C6 長崎医療センター 増田太郎	
14:33～15:18 一般演題 C 座長：高山隼人 O-D1 長崎医療センター 窪田佳史 O-D2 十善会病院 清水正 O-D3 長崎みなとメディカルセンター市民病院 山下真理子 O-D4 長崎労災病院 中村利秋 O-D5 長崎大学病院 吉岡佐千佳	
管理棟 3 階会議室 4・5	
9:00～9:50 長崎救急医学会 理事会	
17:15～18:15 長崎救急医学会 看護部門役員会	
管理棟 1 階ロビー・通路	
10:00～17:00 医薬品・機器展示 ・フクダ電子西部北販売株式会社 ・大塚製薬株式会社 ・日本光電九州株式会社 ・テルモ株式会社	

プ ロ グ ラ ム

◆ 開 会 挨 拶

会長 澄川耕二

◆ 一 般 演 題 A (10:05～10:59) 54 分

座長：笠伸年（十善会病院院長）

0-A1. 対馬における救急搬送の現状と課題

長崎県対馬いづはら病院 外科

○津田健希、山口卓哉

0-A2. 長崎地域における救急出動の現状について

長崎市消防局 警防課救急救助係

○杉内晴貴、松尾秀雄

0-A3. 長崎地域における脳卒中患者搬送の現状について

長崎市消防局 警防課救急救助係

○林田哲、杉内晴貴

0-A4. P A連携及びドクターカーとの連携から病院到着前に心肺再開となった一例

長崎市北消防署 警防 1 課救急救助係

○古川保、岩端健一、前川賢一郎、古賀康文

0-A5. ドクターカーでのプレホスピタルケアー心肺停止患者家族への介入を考えるー

長崎大学病病院 救命救急センター

○宮田佳之

0-A6. ドクターカー運用開始から 2 年間の活動の振り返り

長崎大学病院 国際医療センター

○本田智治、松崎進也、小森由紀子、宮田佳之

◆ 特 別 講 演 (11:00～11:45) 45 分

座長：澄川耕二（済生会長崎病院院長）

「長崎の救急医療・救急医学の発展を目指して」

長崎大学病院

救命救急センターセンター長、教授

田崎修

◆ ランチョンセミナー (11:50～12:40) 50 分

座長：長谷敦子（済生会長崎病院救急科部長・長崎大学病院救急医療教育室教授）

「最新の脳卒中治療」

済生会長崎病院
脳神経外科部長、救急センター副センター長
北川直毅

◆ 総会 (12:43～12:51) 8 分

◆ 一般演題 B (12:52～13:37) 45 分

座長：嵩下英次郎（長崎みなとメディカルセンター市民病院救急科主任診療部長）

0-B1. バックボード傷病者の CT 検査時の固定について

済生会長崎病院 放射線部¹⁾、看護部²⁾

長崎大学病院 放射線部³⁾

○河野順¹⁾、松島幸男¹⁾、山口友貴³⁾、水田大助¹⁾、宮崎憲一郎¹⁾、山口雅晴¹⁾、
脇公東¹⁾、與賀田洋²⁾、清水由美²⁾

0-B2. 左片麻痺を主訴に脳卒中疑いで搬送された、急性大動脈解離の一例

済生会長崎病院 救急センター¹⁾、脳神経外科²⁾

○與賀田洋¹⁾、松本由美子¹⁾、北川直毅²⁾、原口渉²⁾

0-B3. 当院における救急教育体制の現状と今後の課題

北松中央病院 看護部¹⁾、内科²⁾

○前田太三¹⁾、伊勢守¹⁾、瀬上由香里¹⁾、白壁フミ子¹⁾、福井純²⁾

0-B4. A病院における緊急連絡網の実態報告

長崎県島原病院 看護部

○金子龍太郎、東村千代子

0-B5. 救急看護セミナー開催報告

国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター

○野口みどり

◆ 一般演題 C (13:38~14:32) 54 分

座長：榎田徹次（佐世保市立総合病院救急集中治療科診療部長）

0-C1. 統合失調症患者の熱湯誤飲による咽喉頭熱傷の一症例

長崎大学病院 救命救急センター

○井山慶大、山下和範、猪熊孝実、平尾朋仁、田島吾郎、山野修平、泉野浩生、
上木智博、田崎修

0-C2. B 群及び G 群劇症型溶連菌感染症の 1 例

国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター¹⁾、形成外科²⁾

○鳥巢藍¹⁾、日宇宏之¹⁾、増田幸子¹⁾、山田成美¹⁾、中道親昭¹⁾、高山隼人¹⁾、
西條広人²⁾、藤岡正樹²⁾

0-C3. 難治性心室細動におちいり経皮的心肺補助（PCPS）を要したりチウム中毒の一例

国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター

○古川愛子、白水春香、日宇宏之、増田幸子、山田成美、中道親昭、高山隼人

0-C4. ECPR と脳低体温療法にて救命し得た拡張型心筋症の一例

佐世保市立総合病院 医療技術部臨床工学室¹⁾、救急集中治療科²⁾

○矢谷慎吾¹⁾、草野公史¹⁾、磯本一喜¹⁾、草葉祥太¹⁾、齊藤保¹⁾、小柳邦治¹⁾、
川脇雄次¹⁾、榎田徹次²⁾

0-C5. キシロカインスプレーによるアナフィラキシーの一例

長崎大学病院 救命救急センター

○横山明弘、山野修平、上木智博、泉野浩生、田島吾郎、平尾朋仁、猪熊孝実、
山下和範、田崎修

0-C6. DIC を来たしたフルニエ症候群を救命し得た一例

国立病院機構長崎医療センター 形成外科

○増田太郎、西條広人、諸岡真、林田健志、藤岡正樹

◆ 一般演題 D (14:33~15:18) 45 分

座長：高山隼人（国立病院機構長崎医療センター救命救急センターセンター長）

0-D1. 非閉塞性腸管虚血（NOMI）をきたした偶発性低体温症の1例

国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター¹⁾、臨床検査科²⁾

○窪田佳史¹⁾、中道親昭¹⁾、長田和義¹⁾、古川愛子¹⁾、中原知之¹⁾、鳥巢藍¹⁾、
清水春香¹⁾、権志成¹⁾、日宇宏之¹⁾、増田幸子¹⁾、山田成美¹⁾、高山隼人¹⁾、
伊藤正博²⁾

0-D2. 脳梗塞を契機に発見された悪性腫瘍

十善会病院 脳神経外科

○清水正、笠伸年

0-D3. 咯血もしくは吐血の判断に迷った大動脈気管支瘻の1例

長崎みなとメディカルセンター市民病院 救急科

○山下真理子、黒坂升一、嵩下英次郎

0-D4. 診断に難渋した発熱、皮膚症状を主訴とした敗血症の1症例

長崎労災病院 救急集中治療科¹⁾、麻酔科²⁾

○中村利秋¹⁾、卜部繁彦²⁾、江頭崇²⁾、辻史子²⁾、寺尾嘉彰²⁾、福崎誠²⁾

0-D5. 内因性との鑑別が困難であった外傷性大動脈解離の1例

長崎大学病院 救命救急センター¹⁾、臨床研修センター²⁾、放射線科⁴⁾

長崎大学医歯薬学総合研究科 法医学講座³⁾

○吉岡佐千佳²⁾、平尾朋仁¹⁾、山本琢磨³⁾、村上友則⁴⁾、上木智博¹⁾、
泉野浩生¹⁾、山野修平¹⁾、田島吾郎¹⁾、猪熊孝実¹⁾、山下和範¹⁾、村瀬壮彦³⁾、
池松和哉³⁾、坂本一郎⁴⁾、上谷雅孝⁴⁾、田崎修¹⁾

◆ パネルディスカッション (15:20~16:55) 95 分

座長：山下和範（長崎大学救命救急センター副センター長、准教授）

「多数傷病者発生時の地域救急対応を考える」

パネリスト：中道親昭（長崎医療センター救命救急センター副センター長）

泉野浩生（長崎大学病院救命救急センター助教）

松尾秀雄（長崎市消防局警防課）

山口直美（十善会病院看護部救急室）

松本由美子（済生会長崎病院看護部外来・救急センター看護師長）

◆ 閉会挨拶

会長 澄川耕二